

府内初!! 自社原材料からつくる 「手作りバター」の製造販売事業

有限会社丹後ジャージー牧場

取締役 平林 文子さん



平林 文子さん

平成25年度 採択事業

ジャージー牛乳のおいしさを多くの人に伝えたい

京都府で唯一ジャージー種の牛を飼育している有限会社丹後ジャージー牧場。この牛から出る乳は、ホルスタイン牛と違って乳脂肪、乳たんぱく質の含有量が高く、濃くて味わい深いものがあります。また、牧場に併設された製造直販店舗「ミルク工房そら」には、アイスクリーム、チーズ、ヨーグルト、プリン、チーズケーキ、ミルクジャム、焼き菓子など、搾り立てのジャージー牛乳をたっぷり使用したスイーツや乳製品がたくさん並んでいます。



製造直販店舗「ミルク工房そら」

工場長を務める平林文子さんの実家は、戦後の昭和24年に旧久美浜町でたった1頭の牛を飼うことから酪農業を始め、今では京都府北部地域を代表する乳業メーカーに成長した平林乳業株式会社です。昭和58年にジャージー種の乳牛を導入してから、平成12年に今の会社を設立し、平成16年に直営店舗をオープンしました。

平林さんは、手始めにこの牛乳を使ったチーズ作りに挑戦。一から技術を学ぶために蔵王までチーズ作りの修業に行き、コンテストで優秀賞をもらうまでのチーズを完成させます。また、初めて作ったアイスクリームを口にした時、「このミルクの美味しさを伝える使命がある」という思いを強く感じたそうです。

自社生乳100%「手作りバター」の開発へ

平林さんの牧場では、搾乳量に対して夏場には需要と供給のバランスが取れていますが、冬場になると需給のバランスが崩れるため、どうしても残乳が発生するという問題があります。原材料は100%使用するという経営方針からも、少しでも残乳量を減らすためにオリジナルの加工品を作り続け、高付加価値で消費者の求める商品作りがどうしてもできるかを絶えず模索してきました。

また、以前からバターに関する問い合わせや販売希望

農林水産物の活用



京都府で唯一ジャージー種の牛

が多くありましたが、京都府内で一から手作りで製造している所を調べたところ一社もなく、平林さんの作るバターを期待している人も多くいることを知ったため、それならばということで手作りバターの事業に取り組む決心をしました。

一言でバターといっても、バターには二種類の製造方法があり、一つは所謂「バター」で、生乳から乳脂肪を分離させて練り上げるタイプです。乳脂肪分を濃縮しているため牛の飼育環境によって様々な風味が生み出され、練り上げ方によって口溶けも変わるのが特徴です。もう一つは「発酵バター」で、これは製造過程で乳酸菌を加え発酵させて作るタイプです。発酵させると特有の酸味とうま味が生まれ、使う乳酸菌の種類や加えるタイミング、発酵の温度や時間によって味のバリエーションを増やせるのが特徴です。

自分達が納得できる高品質手作りバターを作る

こうして、今回の応援ファンドの助けも借りて製造器具などを整え、手作りバターの試作に取り組みます。しかし、平林さんが納得のいく品質の高いバターを作るためには、今までの製品づくりにおける様々な知識・技術・ノウハウがそのまま使えなかったそうで、予想以上に試行錯誤の時間を費やすことになりました。

その中でも特に苦労したことは、バターへ付着する細菌の対策でした。バターには細菌が付きやすいため、今まで以上に厳しい衛生管理が必要となります。そのため、講師の方を招いて従業員全員で衛生講習会を開いたり、クリーンルームの導入、設備の見直しなどの対応で食品の安全基準をクリアできる体制を築き上げました。

また、出来上がったバターの包装にも悩むことができました。手作りのため大量生産のような成型加工を施すことが難しいことから、海外の洒落た商品パッケージを参考にしたりして、量り売りは専用の包装紙で、定量

(150g) 売りはガラスの密封容器に入れたものにするので、「そら」のオリジナルらしさが伝わる工夫を施しました。

宝物は牛乳とスタッフ

平林さんの想いが一杯詰まった、濃厚な風味が凝縮されたバターは、有名店のパティシエにも使ってもらい、評価も上々だということです。「販売価格は高いですが、添加物は一切入っておらず、食べてもらえばその良さはわかってもらえます」。最近ではバターを使ったクッキー、ダックワーズなどを次々と商品化し、店頭や併設されたカフェで提供しています。

「宝物は牛乳とスタッフです。私が1歳の時に父親が牛一頭から始めましたが、今は皆様のお力添えで事業を立ち上げさせていただいて、自分の好きな物を作らせてもらっています。また、多くの方に学ばせていただいたことへの感謝の気持ちに加え、お客さんに喜んでもらえる商品ができたことはこの上なく嬉しいことです。そして、私自身大変楽しい経験をさせていただいておりますことは、最高の老後であると言えます」。



事業概要

有限会社 丹後ジャージー牧場

http://www.tango-jersey.co.jp

代表：代表取締役 平林 衛

業種：畜産農業及び畜産食料品加工製造・販売業

設立：平成12年8月

住所：〒629-3441 京丹後市久美浜町神崎411

TEL：0772-83-1617 FAX：0772-83-1677